

令和6年度「宇喜田小学校 児童アンケート」集計結果のご報告

向春の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。日頃より、本校の教育活動へのご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

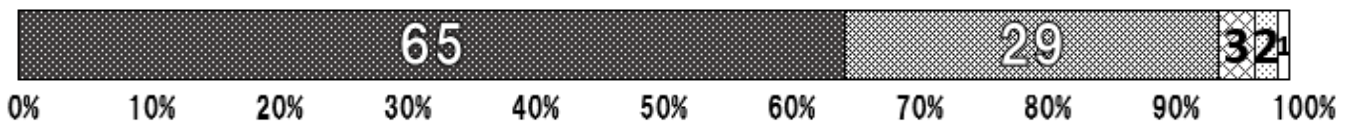
さて、12月に「宇喜田小学校 児童アンケート」を全校で実施いたしました。結果をご報告いたしますので、ご家庭でお子様と一緒にご覧ください。また、同時に配信いたしました「宇喜田小学校の教育に関するアンケート」の集計結果も併せてご覧いただけますと幸いです。よろしくお願いいたします。

記

【グラフ表記】 グラフの左から順に、A・B・C・D・Eの順に並んでいます。グラフ中の数字は%です。

■ A はい ■ B どちらかといえば はい ■ C どちらかといえば いいえ ■ D いいえ □ E わからない

1 授業で学習したことがよく分かっていきますか。



2 本や、タブレットを使って調べ、まとめることは楽しいですか。



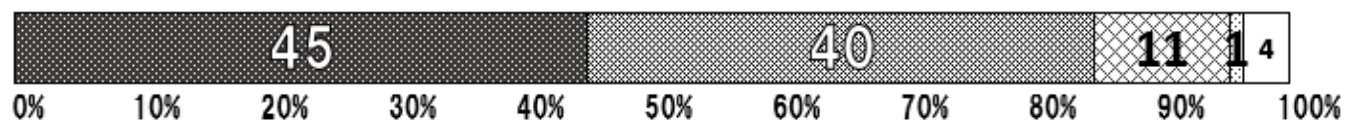
3 運動・体育・外遊びに、進んで取り組んでいますか。



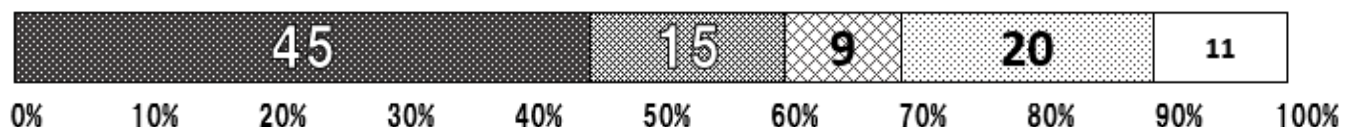
4 【3～6年生のみ回答】外国語や外国語活動の授業は楽しいですか。



5 話し合いや学び合いの学習に、進んで取り組んでいますか。



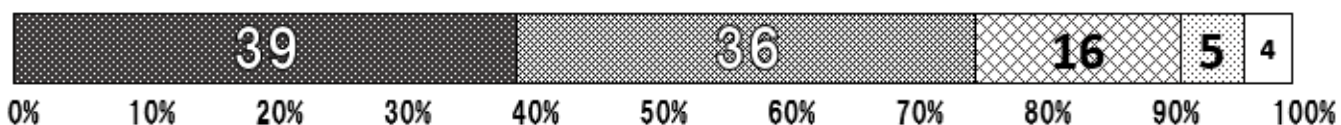
6 困ったときにスクールカウンセラーに相談したり、気持ちを落ち着けたりする部屋があることを知っていますか。



7 タブレットや大型テレビを使った授業は、分かりやすいですか。



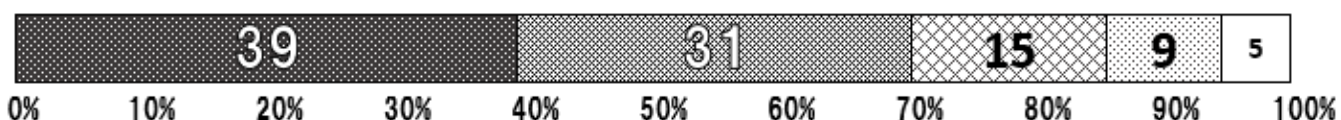
8 算数の学習では、理由をもって自分の考えを伝えていますか。



9 地域の学習などで、いろいろな人と交流したり、体験したりすることは楽しいですか。



10 家庭での自主学習に、進んで取り組んでいますか。



11 なかよし班での遠足や遊びは楽しいですか。



12 学校のきまりを、しっかり守っていますか。



◆児童アンケートから分かる成果◆

- 設問1「授業や学習への理解度」に関して、9割以上の児童が「Aはい」「Bどちらかといえば はい」と回答しています。本校の教育活動により、児童の学習への意欲が伸びており、授業に前向きに取り組むことにつながっていると考えます。引き続き、お子様にとって「分かる授業」となるように授業改善に取り組むとともに、一人一人が授業で活躍できる場の創出に努めます。
- 設問5「話し合いや学び合いへの参加」に関して、85%の児童が肯定的な回答をしています。全ての学習場面において対話的な学びの充実を図ってきた結果、自分が学んだことや考えたことについて自信をもって伝える力と、他者の考えからよさを学び取ろうとする共感力が、徐々に育ってきていると考えます。お子様が「対話を通して学ぶ」ことに価値をもてるように、引き続き授業改善に努めます。
- 設問4「外国語・外国語活動の授業への満足度」に関して、昨年度からさらに数値が伸び、9割近くの児童が肯定的に捉えています。本校では今年度、3～6年生の全ての学年で外国語・外国語活動を教科担任が指導しており、いずれの学年でも学習の質を高めることができたのではないかと考えます。今後も、ALTと連携しながら、お子様が伸び伸びと外国語や外国の文化に親しむ時間となるように努めてまいります。

◆児童アンケートから見えてくる課題◆

- 設問6「スクールカウンセラー・エンカレッジルームの活用」に関して、理解している児童が6割にとどまっています。保護者アンケートの結果からも同様の傾向が見られるため、お子様が困った時の手段として積極的に活用できるよう、具体的な場面を例示したり、スクールカウンセラーさんの顔と名前を周知したりするなどして、お子様に相談方法や相談場所を周知できるようにします。
- 設問8「算数の学習における考えの表明」の設問に関して、25%程度の児童が否定的な回答をしています。この割合は、算数を苦手とする層のお子様の割合と近い数字です。学習の積み上げが特に重要である算数において、習熟度別算数の授業や学研放課後補習教室などで、前学年まで学習内容につまずきがないか確認しながら学びを進め、取り残さない指導に努めてまいります。
- 設問10「家庭学習への取組」について、3割の児童が否定的な回答をしています。自主学習で何を取り組めばよいのか分からない児童や、どの程度の質や量に取り組めば自分の学力の向上につながるかを実感できていない児童が多いのではないかと推察します。対策として、学年の始めにお子様に向けて「取り組み方」や「取り組んだ記録や成果の残し方」を周知し、「自分自身の学力向上のための自主学習」となるように、意識の改善を図ります。